平成２３年１２月 ９日

各　　位

会 社 名　日 本 テ レ ホ ン 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　高 山　守 男
（JASDAQ・コード番号：９４２５）
問合せ先　執行役員　管 理 本 部 長
兼　経営企画部長
茶 谷　喜 晴
電話番号　０６－６８８１－６６１１

特別利益および特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成 24 年４月期第２四半期会計期間（平成 23 年８月１日から平成 23 年 10 月 31 日）において、特別利益の計上、並びに平成 23 年 12 月９日開催の取締役会において、確定給付型適格退職年金制度の廃止に伴う確定拠出年金制度への移行等による退職給付制度改定損、および店舗の閉鎖予定に伴う固定資産の減損損失等、特別損失の発生について決議をいたしましたので、その内容についてお知らせします。

記

１．特別利益の概要

前第１四半期会計期間において近隣店舗との統合を目的に閉鎖を実施しました首都圏の専門ショップ１店舗について、他社から同店舗の継続的な利用の申し出を受け、当第２四半期会計期間において、営業権および店舗内装設備や什器備品等、固定資産一式の売却に伴う店舗譲渡益 11,382 千円を特別利益として計上する見込みであります。

２．特別損失の概要

（１）確定給付型適格退職年金制度の廃止に伴う退職給付制度改定損の内容

当社は、確定給付型の退職給付制度として、適格退職年金制度および退職一時金制度を設けておりますが、適格退職年金制度が平成24年３月に廃止されることを踏まえ、退職給付制度の安定的継続と財務上のリスク低減を図る観点から、適格退職年金制度を廃止し、確定拠出年金制度に移行すると共に退職一時金制度を改定いたしました。これに伴い当第２四半期会計期間において退職給付制度改定損 16,170千円を特別損失に計上する見込みであります。

（２）店舗閉鎖予定に伴う特別損失の内容

エコたん専門店１店舗について、店舗の閉鎖を前提に当第２四半期会計期間において減損損失 1,560 千円および賃貸契約解約損 2,389 千円を特別損失に計上する見込みであります。

３．業績に与える影響

上記、特別利益および特別損失の計上に伴う平成 24 年４月期 第２四半期累計期間、および通期業績への影響につきましては、本日、平成 23 年 12 月９日付け「平成 24 年４月期第２四半期累計期間の業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表をさせて頂いておりますのでご参照下さい。

以 上